

知的財産権保護機関、韓国 COA とブラジル Ltahub が CODA に来訪

2023 年 8 月 2 日

2023 年 8 月 1 日、韓国著作権海外振興機構（COA）より Itae Choi 氏（Executive Director）、Cheska Yoo 氏（Manager, Content Protection and Research）、ならびに中南米地域における知的財産権保護に当たるブラジルの民間会社 Ltahub より Ygor Valerio 氏（CEO）、Edson Taro Nakajima 氏（Director, Content Protection & Enforcement）、Felipe Senna 氏（Director, Public Relations & Industry Relations）が CODA に来訪されました。



CODA、COA、Ltahub 集合写真

COA は韓国著作物の海外流通促進と著作権保護のために、放送局、音楽団体、インターネット事業者、ウェブトゥーン製作会社など韓流コンテンツを代表するコンテンツホルダーが一堂に会して 2017 年 3 月に設立された韓国の民間団体です。国家行政機関である文化体育観光部（MCST）や、韓国著作権法に基づき設立された韓国著作権委員会（KCC）などの支援を受け、海外で韓流コンテンツの保護体系を強化するためにさまざまな活動を展開しています。

CODA と COA は、海外における日韓両国の著作権保護を目的とした MOU を 2017 年 12 月に締結しており、以来情報共有や意見交換を行うなど、長年にわたり良好な関係を築いてきました。



(前列左より) Itae Choi 氏、CODA 後藤代表理事、Cheska Yoo 氏

Ltahub は、中南米地域におけるオンラインコンテンツの知的財産権保護をミッションとして、侵害に対する権利執行の支援を行うブラジルの民間会社です。CODA からの委託に基づく中南米地域における日本コンテンツ保護の一環として、2023年2月から3月にかけてブラジルで実施された日本アニメ海賊版サイトの一斉摘発「アニメ作戦(Operation Animes)」においても大きな成果を上げており、今後も CODA との連携により、中南米地域においてさらなる日本コンテンツの保護が期待されています。



(前列左より) Felipe Senna 氏、Edson Taro Nakajima 氏、CODA 後藤代表理事、Ygor Valerio 氏

CODA と COA、Ltahub とのそれぞれの会合には、CODA から後藤代表理事ほかが参加し、今後の継続的な侵害対策に関する最新の情報共有や意見交換を行いました。

また、CODA において COA と Ltahub の間でも関係構築の機会が設けられ、さらにその後は CODA、COA、Ltahub 合同によるワーキング・ディナーも開催するなど、著作権保護という共通目的を持つ 3 カ国の法人が会した大変貴重な国際交流の機会となりました。

■参考リリース：CODA と COA、日韓著作権フォーラムで著作権保護の MOU を締結

<https://coda-cj.jp/news/591/>

■参考リリース：ブラジル「アニメ作戦」一斉摘発で 36 の日本アニメ海賊版サイトが閉鎖

<https://coda-cj.jp/news/1459/>

■韓国著作権海外振興機構（COA）ホームページ

<http://coa4kcontent.or.kr/>

■Ltahub ホームページ

<https://ltahub.com/>